

医療法人の相続・事業承継対策について

～医療法改正を経た近年の対策動向～

講師

こばやし りょうじ
小林 良治 氏税理士法人タクトコンサルティング
税理士

昭和46年 山梨県生まれ
 平成7年 同志社大学商学部 卒業
 平成10年 アーサーアンダーセン税務事務所 入所
 同 年 税理士試験合格
 平成12年 税理士登録
 同 年 株式会社エスアールエル 入社
 新事業管理部所属：
 主にグループ会社の経営管理（経営計画、実績管理等）、M&A関連業務を担当
 平成16年 タクトコンサルティング 入社
 平成20年 介護施設管理士試験委員

《主な著書》

「事業承継を成功させる 基礎からわかる新認定医療法人制度」(共著：清文社)
 「もっと詳しく知りたい人のための相続増税と節税ヒント」(共著：清文社)
 「企業目利き力養成講座テキスト(医療事業編)」(共著：きんざい)
 「実務者のための医療・介護経営用語事典」(共著：法研)
 「介護施設管理士養成講座テキスト」(共著：医療介護ネットワーク協同組合)
 「FP実践シリーズ(相続編 他)」(監修：セールス手帖社)

ごあんない

近年の医療法人をとりまく経営環境は医療法改正も影響し大きく変わろうとしております。医療業界においても医師の世代交代が進み、ますます早期の事業承継対策についての必要性が大きくなりつつあります。本講座においては医療法人制度の現状の再確認、従来型医療法人（経過措置医療法人）その他基金拠出型法人等の法人形態ごとについての特色及びその活用、個別対策について注意すべき点等について解説を行います。また平成29年10月1日施行の「認定医療法人制度」や対策事例等についても合わせて紹介していきます。

講座内容

1 医療法人制度と事業承継対策について

- (1) 医療法人制度の現状・概観
- (2) 医療法人の出資について
- (3) 医療法人の移行による対策とは？
- (4) 持分放棄と払戻について
- (5) 医療法人のM&A
- (6) 医業継続に係る相続税・贈与税納税猶予制度の活用について

2 事業承継対策についての個別事例研究

- (1) 出資持分の生前贈与活用
- (2) MS法人活用事例
- (3) 出資持分移転事例
- (4) 最新事例のご紹介

■日時 2019年12月24日(火)／13:00～16:00 (受付開始は30分前です)

■受講料 25,000円(資料代・税込み)

■定員 60名

■場所 TAP高田馬場

会員割引

※1 無 料：東京定額制クラブ会員、TAP実務セミナー利用券使用、TAPチケット10使用
 ※2 20%off：TAP実務家クラブ会員



2019.12.24(火) 講師:小林良治 氏

タクト流 資産税コンサルティング実務2019 医療法人の相続・事業承継対策について

受講申込書

ご記入月日	年 月 日				
ふりがな					
事務所名 または会社名					
事業所または 会社所在地 ご住所	〒	TEL ※携帯電話など必ず連絡がつく番号をご記入ください。			
		FAX			
ふりがな			E-mail		
参加者名					
業 種	☐ 弁護士 ☐ 税理士 ☐ 公認会計士 ☐ 司法書士 ☐ 不動産鑑定士 ☐ 行政書士 ☐ 社会保険労務士 ☐ 土地家屋調査士 ☐ 中小企業診断士 ☐ FP ☐ 金融機関 ☐ 証券 ☐ 保険 ☐ コンサルティング会社 ☐ 不動産業 ☐ 住宅・建設 ☐ その他()				
認定区分	AFP ・ CFP [®] 番号() ※お持ちの方はご記入ください。				
☐ 東京定額制クラブ会員 ☐ TAP実務家クラブ会員 ☐ 一般 ☐ TAP実務セミナー利用券使用(No.)					

●本書・受講申込書をコピーし、必要事項をご記入の上、FAXにてお申込ください。「受講申込書」が届き次第参加者様宛に、折り返し「受付確認書」をFAXいたします。
●お申込み多数の場合は、事前に締め切らせていただきます。また、事前入金による先着順とさせていただきますので、予めご了承下さい。

〈TAP高田馬場〉

〔所在地〕

東京都新宿区高田馬場1-31-18 高田馬場センタービル3階

〔交通アクセス〕

JR山手線 高田馬場駅(戸山口)より徒歩3分

西武新宿線 高田馬場駅(戸山口)より徒歩3分

東京メトロ東西線 高田馬場駅(3番出口)より徒歩6分

NPO法人 日本ファイナンシャルプランナーズ協会
法人賛助会員・継続教育認定単位研修機関

TAP 株式会社 東京アプレイザル

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-31-18 高田馬場センタービル3階
TEL.0120-02-8822/FAX.03-3208-6255

☞ <https://tap-seminar.jp> ☞ seminar@t-ap.jp

